〔事務局〕　〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階　TEL：0467-83-6060　FAX：0467-83-9915
メール：c3rc@io.ocn.ne.jp　〔例会場〕〒253-0073　茅ヶ崎市中島 1341　コルティーレ茅ヶ崎　TEL：0467-87-0002

2023 年 10 月 12 日（木）**第3034回例会**　天気：晴れ　司会：木村信一副幹事　No. 14

＝本日の例会行事＝

◇歌唱「我等の生業」「覇気あれ我クラブ」　　◇会長挨拶
◇幹事報告
◇卓話　大箭剛久君　『細則改定案について』

◎ゲスト・ビジター紹介
白幡裕子様　鎌田えり子様　サファロバ・グルナラ様　小牧直樹様　大友 泉様（相模原かめりあＲＣ）

◎幹事報告
◆ガバナー事務所より
◇２０２６～２０２７年度 ガバナー・ノミニー選出の件
◇２０２６～２０２７年度 ガバナー･ノミニー候補者提案に関する告知
◇インターアクト年次大会登録のお願い　　⊙テーマ…Ｎｏｗ ｆｏｒ ｔｈｅ ｆｕｔｕｒｅ～
⊙１１/２３（木・祝）　１０：００～１５：１０　⊙北鎌倉女子学園中学校高等学校　⊙登録料…３，０００円
◇ロータリー研究会　メジャードナー顕彰午餐会のご案内（再）　⊙１１/２０（月）　⊙神戸ポートピアホテル
◆タウンニュース

相模原かめりあロータリークラブからお越しの５名

スマイル報告　菅野　敦会員
相模原かめりあＲＣ　５年目のかけだしの“かめりあ”です。今日は大先輩の茅ヶ崎ＲＣの例会に出席させていただいて、たくさん勉強していきたいと思います。よろしくお願い致します。
杉本剛昭君　相模原かめりあＲＣ白幡裕子様、鎌田えり子様、サファロバ・グルナラ様、小牧直樹様、大友泉様、ようこそお越しくださいました。大箭さん、「細則改訂案について」の卓話よろしくお願いいたします。月末のフランス行きの準備をしていますが、治安を含め一つも良い話を伺えてないので、フランスの素晴らしさをご存じの方、是非教えてください！
安武　勝君　白幡裕子様、鎌田えり子様、サファロバ・グルナラ様、小牧直樹様、大友泉様、ようこそいらっしゃいました。どうぞ楽しんでいって下さい。大箭さん卓話よろしくお願い致します。
加藤　寛君　ごぶさた致しました。今後共よろしく御指導の程。
田中賢三君　かめりあＲＣの皆様、大歓迎です。吉田様、貴重な本を大変有難うございます。大箭副委員長、本日のクラブ細則の話、よろしくお願いします。半田さん、加藤さん、復帰のこと、心よりお祝い申し上げます。
和田幸男君　相模原かめりあＲＣの皆様ようこそ。大箭さん、細則についての卓話よろしくお願い致します。
半田朋子君　皆様こんにちは。お久しぶりです。5 ケ月お休みさせていただきましたが、これからはまた宜しくお願い致します。
吉田恵子君　相模原かめりあＲＣの皆様ようこそいらっしゃいませ。大箭さん、卓話勉強させてもらいます。

出席報告　徳舛幸丈会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
10／12	3034	47	44＋2	35	3	8	82.61%	
9／28	3032	47	44＋0	30	3＋2	9	75.00%	**79.54%**

山口利通君　大箭君、今日の卓話期待してないが、ガンバレよ！

成田栄二君　相模原かめりあロータリークラブの方々ようこそ！楽しんで下さい。大箭さん、卓話よろしくお願いします。

河本啓伸君　野球同好会、初陣が 10/18（水）に迫りました。選手の皆さん、来週の例会でせめて全員無事帰還しましたという報告ができるよう、適切に頑張りましょう。

澤邑重夫君　お客さまようこそ。さて今週は嫁様と徳島へ行きました。うずしお、ハマチ、牛肉、ラーメンどれも楽しかったです。しかし、駅前がけっこうゴーストタウンだったのはびっくり。茅ヶ崎はつくづく幸せだと思いました。

岩澤あゆみ君　本日はかめりあＲＣの皆様、遠いところようこそお越しくださいました。短い時間ですが、ゆっくりなさって下さい。

中山冨貴子君　相模原かめりあＲＣより、白幡様、鎌田様、サファロバ・グルナラ様、小牧様、大友様、ようこそお越し下さいました。茅ヶ崎ＲＣを楽しんでいらして下さい。大箭さん、卓話勉強させて頂きます。宜しくお願い致します。

大箭剛久君　昨日のニュースから。熊本でバスを煽った挙句、前に割り込んで追突され、「警察を呼べ」と息巻いていた男が危険運転障害の罪で本人が逮捕されるという落語のようなオチを付けてくれました。

富田桂司君　かめりあＲＣの皆様ようこそ！本日の卓話は大箭会員がクラブ細則改定案についてお話下さいます。楽しく、わかりやすい卓話にして下さると思いますので、お楽しみに！

木村信一君　相模原かめりあＲＣの皆様いらっしゃいませ。大箭さん、卓話楽しみです。ありがとうございます。

橋本正一君　相模原かめりあロータリークラブの皆様、ようこそのお越しでございます。大箭さん卓話よろしくお願いいたします。

大竹孝一君　ゲストの皆様ようこそ茅ヶ崎クラブへ。先週ご案内し、注文いただいたお米とジャンボ落花生お持ちしました。今朝収穫してきた生落花生ですので、本日中に茹でてください。生落花生はすぐにカビが生えて日持ちしませんので、気をつけてください。

伊藤和明君　次回ゴルフコンペは 11 月 29 日です。超名門コース、スリーハンドレッドゴルフクラブで行い、夜はいいにくの日にちなみ、特別肉ディナーを準備します。当日は亡き父の誕生日でもあり、楽しい会にしたいと思います。夜だけの三かも大歓迎です。宜しくお願いします。

柾木太郎君　ゲストの皆様ようこそ。

平賀裕祥君　白幡様、鎌田様、サファロバ・グルナラ様、小牧様、大友様、本日はよろしくお願いします。大箭さん卓話よろしくお願い致します。

宇野雅仁君　白幡様、鎌田様、サファロバ・グルナラ様、小牧様、大友様、ようこそいらっしゃいました。

大森竜太郎君　先週は誕生祝に結婚記念日のお祝までしていただきありがとうございました。ABC のチーズケーキ、お店で食べるよりおいしかったです。

大森翔平君　ビジターのみなさま、宜しくお願い致します。

［本日 25 件、40,000 円です］

『細則改定案について』
卓話：大箭剛久会員

おおやたけひさ
1964 年 3 月 10 日生まれ
2013 年 5 月入会
株式会社丸越　代表取締役
職業分類：機械機器 D

皆さん、こんにちは。本日の研修委員会の卓話者を拝命いたしました。前半ではまず、先日行われました細則の読み合わせ会の中で話し合われた内容をかいつまんでお話させていただき、残りの時間では新会員の方も増えて来ているので、ロータリーの草創期の話をさせていただければと思っております。

従来の茅ヶ崎クラブの細則は、もともとある細則に修正を重ねる形で、かなり細かい項目まで掲載されていました。今回の見直しでは、RI の標準ロータリークラブ細則にできるだけ合わせるような、シンプルなものを目指しています。前回、研修委員会主催で実施された細則検討会議では、全てを網羅しきれず、定足数・採決および入会に関する項は来週の例会後に再度打ち合わせる予定ですが、それ以外で大きく異なるのはメークアップの方法です。3 年前の RI の規定審議会において、メークアップは年度内にすれば良いことになりました。当クラブは前後 2 週間以内としてきましたが、世界標準に合わせていきましょうというのが今回の研修委員会からの提案となっております。その他、詳細につきましては最終版が完成した時点で皆様へ配布させていただきます。

さて、ここからはロータリーの草創期についてお話させていただきますが、その前に、前年度より山口会員からお預かりしている CD がありますので、まずはこちらを皆さんに聴いていただきたいと思います。1933 年 6 月 27 日、ボストン（米国）で開かれたロータリー国際大会でのポール・ハリスの演説です。ロータリーの国際大会の演説としては初めてラジオ放送されたものでもあります。この中でポール・ハリスは、国際理解と寛容の精神が世界各国のロータリー会員を結びつけていると語っています。

ポール・ハリスの生い立ちについては、2 年ほど前にロータリーの友で、漫画で連載されていたのを読まれた方も多いと思いますが、概略を申し上げますと・・・

1868 年 4 月 19 日、米国ウィスコンシン州ラシーンに生まれました。写真で見ると、育ちのよい真面目な紳士とい

卓話の続きは別紙に掲載致します

〔事務局〕　〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階　TEL：0467-83-6060　FAX：0467-83-9915
メール：c3rc@io.ocn.ne.jp　〔例会場〕〒253-0073　茅ヶ崎市中島 1341　コルティーレ茅ヶ崎　TEL：0467-87-0002

2023 年 10 月 12 日（木）第3034回例会　大箭剛久会員　卓話　別紙

卓話の続きです

った風格ですが、その生い立ちは決して恵まれていたわけではなく、父が事業に失敗し、幼くしてバーモント州の祖父母に預けられ、その後はめったに両親に会うことはありませんでした。敬虔なクリスチャンである祖父母に育てられながらも、少年時代はいたずら好きで、悪ふざけをしたり、授業をさぼることもしばしばだったようです。ブラックリバー・アカデミーに入学するも、気性が激しく、教師と衝突したのが原因でわずか数週間で退学となりました。その後、バーモント陸軍士官学校を卒業してバーモント大学に入学しましたが、こちらも退学処分となります（この時は友人を庇って、ポールは一言の釈明もしなかった無実の罪だったようです）。祖父のはからいで家庭教師につき、やがて名門のプリンストン大学に入学しますが、祖父の死のため中退を余儀なくされます。一時期大理石会社に就職しますが、祖母パメラさんの激励を受けて、アイオワ州立大学に入学し、弁護士事務所で働きながら大学の法律学科を卒業します。祖母は在学中に亡くなるのですが、『お前は今までいろいろな人の世話になったのだから、社会に出たら自分以外の人にその恩返しをしなければなりませんよ』と訓えた、という話が残されています。

卒業後はすぐに就職せず、5 年程掛けてほぼ全米を放浪しています。経験した職業も新聞記者、教師、ホテル従業員、映画俳優、農家手伝い、カゥボーイ、果実荷造人夫、下級船員、大理石販売人など多種多様にわたっています。ポールはこの 5 年間に貴重な人生経験を得、また沢山の心の友人を得ることができました。後年彼がロータリー運動の拡大を計画するようになった時、この 5 年間に得たものは計り知れないほど大きなポール・ハリスの財産になったと言われています。

5 年間の放浪生活を経て、1896 年にシカゴに来て法律事務所を構えました。当時のシカゴの状況は、ポールは著書『THIS ROTARIAN AGE（ロータリーの理想と友愛）』によれば、『憎悪、暴力、詐欺、ぺてん等すべての非人間的行為が、金儲けと食べるために横行した』『裁判所は不法侵入、貧困保護、抵当処分、差押えなど、ありとあらゆる事件が充満した』金儲けと食べていくためには何でもありだったようです。

この時、彼は既に 29 才、数々の職業遍歴と人生経験によって、常識豊かになり弁護士として世間を見る目も鋭くなっていましたが、その一方で、大都会シカゴでの毎日毎日の生活にやるせない思いをかこち、故郷バーモント州に見られたような友愛の精神を求めていました。彼の著書『MY ROAD TO ROTARY（ロータリーへの私の道）』の中で次のように述懐しています。

「シカゴに戻ると、またいやな生活を送らなければなりませんでしたが、元気だけはおう盛でした。ウィークデーにはがっかりさせられるようなこともたくさん起こりましたが、それでもまあ、良かったのです。というのは、仕事が忙しくて、自分自身のことなど考えている暇がなかったからです。これに反し、日曜や休日はもの悲しい日でした。日曜の朝は下町の教会へゆけばよかったのですが、長い日曜の午後はどうにもならないほど孤独でした。あの、私の故郷のニューイングランドの谷間の緑の原や、心優しい昔の友人たちを、どんなに恋こがれたことでしょう。

ある晩、私は同業の友人に連れられて、郊外の彼の家を訪れました。夕食後、近所を散歩していると、友人は、店の前を通るごとに、店の主人の名を呼んで挨拶するのです。これを見ていて私は、ニューイングランドの私の村を思い出しました。そのとき浮かんだ考えは、どうにかしてこの大きなシカゴで、さまざまな職業からひとりずつ、政治や宗教に関係なく、お互いの意見をひろく許しあえるような人を選び出して、ひとつの親睦関係をつくれないものだろうか、ということでした。こういう親睦関係ができれば、必ずお互いに助け合うことになるはずです。」

この時の想いが原点となり、地元の職業人たちと職業上の結び付きを通じて、友情を分かちあうクラブをつくるというアイデアが生まれました。そして 36 歳の時、仕事で知り合った数人の仲間を集め、このビジョンを打ち明けました。こうして 1905 年 2 月 23 日に、弁護士のポール・ハ

リス、石炭商のシルベスター・シール、鉱山技師のガスターバス・ローア、洋服商のハイラム・ショーレイの 4 人がシカゴ中心街のユニティ・ビル 711 号室（ローアの事務所）に集まり、世界初のロータリークラブ例会が行われたのです。このビルは今ではもう無くなってしまいましたが、RI 本部にこの部屋を再現したショールームがあるとのことです。

ガスターとシルベスターは何れもドイツ人の両親を持つドイツ系で、ポールは英国から移住した新教徒の子孫であると伝えられていますが、ハイラムの国籍については記録が無く、単にメイン州からシカゴに移住したと伝えられているようです。4 人はいずれも田舎出の青年で、シカゴでは未だ自分の仕事を充分に確立するまでに至っていないが、青雲の志を抱いて都会に出てきた者ばかりですから、ポールの提案は他の 3 人の共鳴するところとなり、社交クラブがスタートを切ることになります。ポール 36 才、他の 3 人シルベスター・シール 34 歳、鉱山技師のガスターバス・ローア 40 歳、ハイラム・ショーレイは最年長の 42 歳でした。

この時のポールの構想を要約すると、大体次のようなことであったと思われます。

１）同業者が 2 人以上になると競争意識が働いて仲良くなりにくいので、社交クラブの会員は 1 職業につき 1 名に限る。

２）会員はお互いに他の会員の商売が盛んになるように助け合うことにする。

３）会員はお互いに兄弟親類のつき合いをするように、親睦を第一に考える。

1905 年 10 月の会員名簿によると、会員数は名誉会員を含め 21 名となっています。しかしながら、この時点ですでに創始者の一人であるハイラム・ショーレイの名前はありません。この経緯はネットで調べてもなかなかヒットしなかったのですが、2008 年から 2010 年まで第 5190 地区（北カリフォルニアおよびネバダ北部）の広報委員長を務めたロータリアンのブログによれば、最初の会議はガス・ローアー氏のオフィス、2 回目はポール・ハリスのオフィス、3 回目はシルベスター・シーレのオフィスで開催されていたので、4 回目の会議はハイラムの店で開催された可能性が高いのですが、RI の記録は第 4 回会合をスキップし、ハイラム・ショーレイは 5 回目の会合以降参加しなかったということのみ、分かっているようです。

もともとポールの相互扶助の提案に一番興味を持っていたのがハイラム・ショーレイだったとも言われていますので、ハイラムの気に入らないことがいくつか重なったのかも知れません。会員名簿には別の洋服商の名前が掲載されています。このことが一つのカギになっているように感じられます。私個人の感想ですが、先に述べたポールの 3 つの構想にある 1 職業 1 会員という制度は、親睦と相互扶助という「理想」を謳った他の 2 行に対し、「1 職業 1 会員」を謳った一行目はやや異質な感じがします。ハイラムの退会を受けて、ポールが「二度とこのようなことをしてはならない」という戒めの意味を込めて後から付け足し、なおかつ3行の一番最初に持ってきたのではないかということです。それを裏付けるのが「源流の会」という関西のロータリアンの研究チームが、「もともとの定款は 2 行しか無かったと言われている」と言っていることです。